

敬老と長寿の喜びをみんなで祝う 敬老会を開催



代表して敬老祝金を受け取る平井ゆきさん

9月8日、町は町社会福祉協議会とともに、町内在住の75歳以上の方1,949人を招待して、町文化会館で敬老会を開催しました。

今年度100歳以上の方は3人で、町内最高齢の平井 ゆきさん（泉井・102歳）に代表して敬老祝金が授与されたほか、金婚祝金の贈呈や、鳩山町芸能文化連盟の皆さんによる歌や舞踊など多彩な演芸も行われました。

食事ができる工程を体験 親子でクッキング



保護者と一緒にピザ生地を伸ばす子ども

町保健センターで8月23日、「親子でクッキング!」が開催され、2歳から小学生までの子どもと保護者、15組37人が参加しました。

教室では、町食生活改善推進員協議会の皆さんのご協力をいただきながら、「ピザづくり」「ラッシー&フルーツ」に挑戦。ハート型のピザを作ったり、食材を保護者と一緒に包丁で切ったり、それぞれが真剣に料理に取り組んでいました。



古代瓦を通じて国分寺市と交流 瓦作り体験教室



瓦に記念サインをした小峰町長(左)と井澤国分寺市長(右)

8月31日、農村活性化施設まっぼくり（農村公園内）で、国分寺市からの参加者46人を受け入れて瓦作り体験教室が行われました。教室では、町職員や町内ボランティアの方が瓦作りの説明をしたほか、町内の窯跡の見学会も行われました。

町と国分寺市では、「平成の国分寺造営でつなぐ



瓦作りについて説明するボランティアの方々

古代瓦のふるさと鳩山再現事業」の連携協定を結んでおり、今回の企画はその一環として実施されました。鳩山産の粘土を使用して作られた瓦122枚は、10月に復元窯で焼成し、11月に開催される、国分寺市へ古代瓦を運ぶイベント（イベントの詳細は6、7頁参照）に使用される予定です。

県の魅力発信イベントには一とんも参加 埼玉フェスタ 2013in西武ドーム



鳩山町をPRするは一とん(中央)と県内のゆるきゃら

8月24日と25日の2日間、所沢市にある西武ドームで「埼玉フェスタ2013」が開催され、埼玉県の魅力をアピールする「ゆる玉応援団」の一員としては一とんも参加しました。

このイベントは(株)西武ライオンズと彩の国さいたま魅力づくり推進協議会の共催で行われ、一とんはグラウンド内や球場付近で、観客や訪れた人たちに鳩山町のPR活動を行いました。

腎臓を良く保つ秘訣を学ぶ さわやか健康教室 公開講座



腎疾患とその予防策を説明する講師

多くの方に健康を考えてもらおうと、8月20日にさわやか健康教室の公開講座が町保健センターで開催され、町内から79人が参加しました。

毎年度、全10回の教室のうち1回を公開講座で開催。今年の講座では、東京都健康長寿医療センターの濱野慶朋腎臓内科部長を講師に迎え、慢性腎臓病や糖尿病性腎症などの予防策について、わかりやすく実践的なお話をいただきました。

囲碁や輪投げを教えてもらおう 異世代ふれあい交流



深山さん(写真中央)と輪投げを楽しむ子どもたち

鳩ヶ丘のびのびプラザ利用者が、囲碁や自然教室、お菓子作りなどの講師となって、同じ鳩山小学校の敷地内にある学童保育室銀河鉄道'90に通う子どもたちと交流を深める事業が行われました。

8月30日には、輪投げサークルとの交流が行われ、参加した子どもたちは得点を競う形式の輪投げを楽しんでいました。冬休みには学童保育おしゃもじ山クラブとの交流戦も予定されています。

町内小学生がスポーツで交流を深める 第6回小学生グラウンドゴルフ大会



ホールポストに向かってボールを打つ小学生

梅沢運動場で8月21日、「第6回小学生グラウンドゴルフ大会」が開催され、町グラウンドゴルフ協会の皆さんに運営の協力をいただきながら、小学生68人がプレーを楽しみました。

子どもたちはスイングに強弱を付けたり、ボールを真っ直ぐ打ったりする競技の難しさに苦労しながらも、少ない打数である楽しさを友だちと一緒に楽しんでいました。